

令和7年度「学びのつどい」報告書【様式】

記入日 令和7年12月11日

活動内容

〈題〉 会員の親睦を深めるとともに家庭教育の充実を図る。

学級名 松園中学校家庭教育学級

学級担当者 荒井 真知子

1 学級の組織ならびに学習のねらい及び重点

- 構成員 松園中学校PTA会員
- 学級の運営組織 松園中学校PTA教養部
- 学習のねらい・重点

思春期講演会等を通して中学校の教育活動について理解を深めるとともに家庭教育の充実を図る。

2 学習計画と活動の状況

回	日時	講話題	講師（職・氏名）	参加人数
1	6月4日 13:30~	大切な命のために	岩手医科大学看護部 助産師 遊田由希子 氏	74名
		内容	感想など	
		第1学年を対象とした思春期保健教室にPTA教養部員も参加した。	・命の大切さを再認識し今を一生懸命に生きてほしい。思春期を迎える難しい年頃になってきました。そんな中、親がどれだけ愛しているのか伝わったのではないかと思いました。	
2	10月21日 13:30~	講話題	講師（職・氏名）	参加人数
		多様な性・LGBTQについて	岩手県男女共同参画センター 高橋 健太 氏	59名
		内容	感想など	
		第2学年生徒を対象にした思春期講演会「性の多様性について」にPTA教養部員も参加した	・多様性という言葉は昨今多く耳にするようになりましたが、やはり無意識の偏見というものは、まだまだ存在するんだと、そして自分の中にも気づかないだけで多くある事を知ることができました。	

3 成果及び今後の課題

(1) 成果・活動において工夫したこと など

- 生徒対象の講演を保護者も一緒に聞くことで家庭教育の充実につながると考えている。

(2) 今後の課題

- コロナ禍でPTA活動が縮小したままの状態である。参加者を増やしPTA会員の交流を広げたい。

(3) その他、今後の「学びのつどい」の在り方に関すること など

- とくにありません